

聞こえに挑む

補聴器・人工内耳 / 中耳 再生医療

日時 令和2年 **11月1日(日)**

開場 12:40 開演 13:00~15:30

会場 **前橋商工会議所**

2F・サクラ 前橋市日吉町 1-8-1

※会場をローズから変更いたしました。

入場
無料

定員
110名

情報保障
要約筆記
磁気ループ
手話通訳



総合
会

近松 一朗 先生

群馬大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授

● 第1部 / 13:00~14:00

老人性難聴と認知症

講師 坂田 英明 先生

川越耳科学クリニック 院長

加齢とともに音が聞こえにくくなっていく老人性難聴。個人差はありますが70代で半数の人が難聴とされています。「歳だから仕方ない」と放置されている方はとても危険です。そのまま放置し続けると周囲とコミュニケーションがうまくいけなくなり、認知症のリスクも高まります。難聴には加齢以外の原因もあります。講座では、耳のはたらきや難聴の予防策、補聴器など最先端の治療についても解説します。

● 第2部 / 14:10~15:10

人工内耳の話

(先天性高度難聴から高齢者高度難聴まで)

講師 河野 淳 先生

東京医科大学病院耳鼻咽喉科 教授

防衛医大卒、東京医大で本邦人工内耳35年の歴史とともに従事。補聴器では聞き取れない難聴者への治療法である人工内耳、すでに本邦で2万人。人工内耳で先天性高度難聴児では、聞き取れず、話せず、孤立気味の生活から、健聴児同様な学校と就労した社会生活を。成人(高齢者)でも健聴者同様の仕事、満ち足りた生活を!



会場のご案内



会場駐車場に空きがありません。周辺の有料駐車場(市営パーク城東ほか)をご利用いただくか、公共の交通機関をご利用ください。



感染症対策について

公開講座では公的機関の指導に従って感染予防の対策を実施いたします。ご来場の皆様もマスク着用・手洗い・手指の消毒の徹底などご協力をお願いします。また、体調がすぐれない際は、ご来場をお控えください。

※マスクは必ずご持参ください。会場には用意がございません。

難聴者支援センターHP <http://www.nancho-gunma.org/>

第9回
市民公開講座
問合せ窓口

お問合せは下記日の**10時~15時**にお願いいたします。
10月19日(月)~23日(金)、26日(月)~30日(金)

☎ **027-289-4477**

※座席予約はしていません。感染症対策とし会場定員の半分の開催です。万が一、定員を超える場合は、先着順といたします。ご了承ください。

日本医師会生涯教育制度 2単位/カリキュラムコード【講演1】29,38 /【講演2】9,38